

## UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver6.00R02 → Ver6.10R00)

2003年7月11日  
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

・UNIXサーバー版が Ver6.10R00 にバージョンアップされました。  
変更点は以下のとおりです。

### 機能改善

#### GlobalMail

up_815340	メンバーが配布コードで、その配布コード内のメンバーが今から登録しようとしている配布コードに既に登録済みの場合「重複している」という旨のメッセージを返すようにしました。
up_815240	配布コードの所属区分の変更を可能にしました。 今までは所属区分の変更はできませんでしたが、「ユーザー所属」を「グループ所属」に変更したり、「全ユーザー所属」を「ユーザー所属」に変更することができます。
up_815370	配布コードのメンバーが、インターネット宛で氏名が設定されている場合、名称として氏名を優先させるようにしました。 (設定されていない場合は、メールアドレスが表示されます)

#### GlobalSchedule

up_a045 up_a046 up_a043 up_a041 up_a040 up_a840 up_a841 up_a842	GlobalFamilyWebクライアント4.0以降で登録・更新したスケジュールは、GlobalFamilyWebクライアント4.0以前(PANAPIOS32含む)を使用して、セキュリティ変更を伴う更新が出来ないように変更しました。
up_a344 up_a343 up_a340	GlobalFamilyWebクライアント4.0以降で登録・更新したスケジュールモードは、GlobalFamilyWebクライアント4.0以前(PANAPIOS32含む)を使用して、セキュリティ変更を伴う更新が出来ないように変更しました。
up_a443 up_a442 up_a441 up_a440	GlobalFamilyWebクライアント4.0以降で登録・更新したスケジュールコードは、GlobalFamilyWebクライアント4.0以前(PANAPIOS32含む)を使用して、セキュリティ変更を伴う更新が出来ないように変更しました。
up_save up_load chg_code chg_code2 chg_domain up_swap chg_roll	サーバーバージョン6.1に対応しました。

pp\_start  
pp\_stop

GlobalFamilyサーバーLinux版に対応しました。

## ツールキット

tk\_ucug

ユーザー/グループ情報の登録/更新/削除 ツールで、処理区分「05」・補助情報区分「F」メールフォワード関連情報にコピーフォワード指定ができるようにしました。

## 不具合修正

### 機能全般

up\_e960

文書の登録/更新、発言の投稿、書類の起案/遂行等で「サーバー側ファイル格納用ディレクトリが作成できません。」のエラーが発生することがある不具合を修正しました。

### GlobalMail

up\_815340

GlobalFamilyWeb クライアントVer4.00R00、Ver4.00R01 環境にて、配布コードのメンバーに外部メール(インターネットメール)を登録した際、そのコードを宛先としたメール送信でメールが届かない不具合を修正しました。

up\_815170

50Byte以上のsubjectが文字化けする不具合を修正しました。

### GlobalSchedule

up\_81a860

予約管理スケジュールに会議開催スケジュールを登録すると、予約管理者が否認できないときがある不具合を修正しました。

up\_81a040  
up\_a046  
up\_a840  
up\_a841  
up\_a842

定例スケジュール更新時に、文字型項目一覧の登録種別(一覧なし、登録者、全ユーザー)を指定しても、文字型項目一覧に内容が反映されない場合がある不具合を修正しました。

up\_a046  
up\_81a040  
up\_81a840

予約管理者が、定例の仮予約スケジュールをパターン変更なしで更新した場合、自動で承認済に更新されない不具合を修正しました。

up\_a\_idg

複数台の GlobalServer を1台のデータベースで運用している場合に、スケジュールのインポート処理が遅い問題に対応しました。  
9台以上のGlobalServer をご利用の場合は、環境変数 MAX\_SERVER\_NO の指定が必要になります。

### GlobalFlow

up_fb30	上の場合、2人目以降のユーザーに否認通知メールが送られない不具合を修正しました。
up_fb60	ワークフロー詳細設定で、システム管理者が他ユーザーの印影を登録する際、「指定されたキャビネット/フォルダーは登録されていません。」のエラーが発生することがある不具合を修正しました。
up_f440	テンプレートを更新するときに、システム管理者以外が「所属グループあり」→「所属グループなし」に変更できてしまう不具合を修正しました。
up_f740	プロセスを更新するときに、システム管理者以外が「所属グループあり」→「所属グループなし」に変更できてしまう不具合を修正しました。
up_f450	テンプレート作成時、添付ファイルをファイル文書からのリンクデータとして添付した場合に、テンプレートを削除するとリンクされたファイル文書も削除される不具合を修正しました。
up_f970	注釈履歴の12番目以降が空白表示される不具合を修正しました。
up_fb33	一括否認を実行した場合に、書類が消えることがある不具合を修正しました。

## グループ・ユーザー管理

up_812040	システムオプションの「パスワードの変更」を行った場合、再ログインせずに処理を継続すると、自分のユーザー名称がメール送信者名などに設定されなくなる不具合を修正しました。
up_812070	ユーザー検索で役職コードが指定されている場合、役職名が表示されない不具合を修正しました。
up_813140	最上位階層のグループにグループと同じコードのユーザーが登録できない不具合を修正しました。
up_813140	グループメンバーに登録済みのユーザーを重複して登録した場合にエラーが表示されるように修正しました。

## SMTP ゲートウェイ

unixtopios	メール一覧で文書名の一部の文字が消えて表示されることがある不具合を修正しました。
------------	--

## ユーティリティ



up_swap	up_swap で変換したデータを使って up_load を実行するとORA-1405「fetched column value is NULL」のエラーが発生する不具合を修正しました。
up_swap	up_swapの項目漏れを修正しました。 項目漏れ内容:グループ情報(論理削除フラグ)、グループ階層情報(論理削除フラグ)、ロール情報(セキュリティ情報)、ユーザー情報(仕様メールサーバー区分、メール送信元アドレス区分、フォーラム通知区分、宛先区分、コピーフォワード区分、言語情報)

## ツールキット

tk_ucug tk_rcug	ユーザー/グループ情報の登録/更新/削除ツールで、処理区分0B(新グループ情報)での、登録メンバーの種類をリザーブ(未使用)にしました。
tk_ucug	ユーザー/グループ情報の登録/更新/削除 ツールで、処理区分「0C」ユーザーの処理情報で休止情報が反映されない不具合を修正しました。